

専修学校の「いま」を知る あなたの「未来」がここにある

専修学校 #知る専

メールマガジン 第14号

---

---

※本メールマガジンは、事務局に情報提供のご依頼をいただいた方及びご登録いただいた方に送付しています。お心当たりのない方は、事務局までご一報ください。

<<< 本日の配信内容 >>>

■#知る専リレーコラム [飯塚 正成 (一般社団法人全国専門学校情報教育協会 事務局長)]

■Web ページ「専修学校 #知る専」今回のおすすめページ!

■本日の事業成果紹介 [Society5.0 等に向けたカリキュラム開発]

■文部科学省からのお知らせ

1. 専門学校が主体となって実施する職域接種における「新型コロナウイルス感染症緊急包括支援交付金(医療分)大学拠点接種に係る地域貢献の基準」の策定について(令和3年10月11日付総合教育政策局長通知)
2. 大学入学資格に係る専修学校高等課程又は大学院入学資格等に係る専修学校専門課程の指定について
3. 【予告】「専門学校と高等学校の有機的連携プログラムの開発・実証」の2次公募について
4. 令和3年度「専門学校生への効果的な経済的支援の在り方に関する実証研究事業」の2次公募開始について(令和3年10月21日付)

■専修学校教職員向けセミナー・イベント等の情報提供のお願い

■【随時募集中!】記事ご提供のお願い

■Web ページ「専修学校 #知る専」更新のお知らせ

---

---

■#知る専リレーコラム [飯塚 正成 (一般社団法人全国専門学校情報教育協会 事務局長)]

---

---

不安を抱えている教職員に読んでほしい、不安との向き合い方

(飯塚 正成 (一般社団法人全国専門学校情報教育協会 事務局長))

新型コロナウイルス感染症の拡大や長期化は、専門学校教育に今までに体験したことのないレベルでの感染症防止対策や遠隔授業を実施せざるを得ない状況を引き起こしました。

私共の協会には、「夏休み明けの授業実施体制は、、、」「他校が行っている具体的な感染症防止対策は、、、」「遠隔教育で効果を上げる方法は、、、」等のお問い合わせが寄せられ、現場担当者で起きている長期間にわたる強い不安や混乱を感じることとなりました。

そこで、こうしたストレスや不安を解消するためのヒントとなるような2例とその対処例を共有したいと思います。

\*事例は、インターネット上に沢山公開されていますので、各自でネット検索していただければと思います。

1. 答えのない問題を考え続けてしまう場合

「自分は感染症にかかってしまうのか?」「遠隔授業をうまく実施できるか?」「自校でクラスターは

発生しないか？」等の答えのない問題を考え続け、冷静に対策を考える事が出来なくなってしまうことはありませんか？こんな状態が長引くと何も行動できずにただただ悩み、落ち込み続けるだけの状態となってしまう。

こんな場合は、答えの出ない問題は「解なし」と割り切り、今、自分にできることだけを考えてみる。「感染者やクラスターを発生させないために、今自分にできることは何か？」「遠隔授業を実施するために、今自分に準備できることは何か？」といった具合に考える目線を変えてみるのも有効なようです。・・・

コラムの続きはこちら

<https://shirusen.mext.go.jp/column-20211025/>

---

■Web ページ「専修学校 #知る専」今回のおすすめページ！

---

Web ページ「専修学校 #知る専」のおすすめページを紹介します！

今回ご紹介するのは、「専修学校の魅力とは？」のページです。  
このページでは、研究者や在校生の方々に、専修学校の魅力についてお話しいただいた動画を掲載しています。ぜひチェックしてみてください！

「専修学校の魅力とは？」のページはこちら

<https://shirusen.mext.go.jp/feature/>

---

■本日の事業成果紹介 [Society5.0 等に向けたカリキュラム開発]

---

本項目では毎回、文部科学省より委託された専修学校関連の事業成果を紹介しています。

第 14 回の本日のテーマは「Society5.0 等に向けたカリキュラム開発」です。

第 13 回（10 月 11 日配信）では、産学官の連携強化により、地域の中核的な職業教育機関である専修学校の人材養成機能の向上を目指す事業についてご紹介しました。

この事業では、Society5.0 等で求められる能力の養成に向けた、カリキュラムの開発も行っています。令和 2 年度には、24 団体が、各分野における能力を体系的に整理し、モデルカリキュラムの開発に取り組みました。

本事業の概要や成果については、下記をご覧ください。

○事業概要

[https://www.mext.go.jp/content/20200508-mxt\\_shougai01-000007044\\_1.pdf](https://www.mext.go.jp/content/20200508-mxt_shougai01-000007044_1.pdf)

○成果物一覧

[https://www.mext.go.jp/a\\_menu/shougai/senshuu/20210630-mxt\\_kouhou02-1280784\\_2.pdf](https://www.mext.go.jp/a_menu/shougai/senshuu/20210630-mxt_kouhou02-1280784_2.pdf)

※今回ご紹介した事業は下記です。

令和2年度「専修学校による地域産業中核的人材養成事業（Society5.0 等対応カリキュラムの開発・実証）」

---

## ■文部科学省からのお知らせ

---

1. 専門学校が主体となって実施する職域接種における「新型コロナウイルス感染症緊急包括支援交付金（医療分）大学拠点接種に係る地域貢献の基準」の策定について（令和3年10月11日付総合教育政策局長通知）

※対象：専門学校が主体となって（地域貢献の基準を満たした）職域接種を実施した場合のみ

令和3年7月27日、「令和3年度新型コロナウイルス感染症緊急包括支援事業（医療分）実施要綱」が改正され、外部の医療機関から医師等の派遣を受けて専門学校が主体となって実施する職域接種を行う場合で、文部科学省が定める地域貢献の基準を満たす場合について、「職域接種促進のための支援」の対象として認められることになりました。

本件については、「専修学校における新型コロナワクチンの職域接種の実施にあたっての留意点等について」（令和3年6月25日付け文部科学省総合教育政策局生涯学習推進課事務連絡）2において、厚生労働省と調整の上、文部科学省より周知を行う予定としていたところ、このたび、「新型コロナウイルス感染症緊急包括支援交付金（医療分）大学拠点接種に係る地域貢献の基準」を別添1のとおり策定しましたのでお知らせします。

「地域貢献の認定」を希望する各専門学校や専門学校を設置する法人におかれては、要綱に基づき、令和3年12月17日（金）までに文部科学省大学等ワクチン接種加速化検討チームのメールアドレス（[chiiki-kouken-nintei@mext.go.jp](mailto:chiiki-kouken-nintei@mext.go.jp)）へ申請書類をお送り下さい（その際、メールの題名は「【申請】地域貢献の認定（学校法人●●（専門学校）」とし、専門学校が主体となって実施する職域接種における「地域貢献の認定」の申請であることを判別できるようにしてください。）。

地域貢献の認定申請の問合せ先は下記となりますが、お問い合わせいただく前に、要綱やQ&Aをご確認ください。

また、本認定申請は、地域貢献の基準（要綱を参照のこと）を満たす職域接種を実施した専門学校（専門学校を設置する学校法人においては当該法人）のみが対象となります。

認定申請の〆切：令和3年12月17日（金）

### 【地域貢献認定の申請に関すること】

電話：03-5348-2709

対応時間：8:30～17:15（土・日・祝日及び12:00～13:00を除く）

※地域貢献認定のためのサポートデスクを令和3年12月28日まで開設していますので、こちらまでご連絡ください。

E-mail:[chiiki-kouken-nintei@mext.go.jp](mailto:chiiki-kouken-nintei@mext.go.jp)

当該通知について：[https://www.mext.go.jp/a\\_menu/coronavirus/mext\\_00017.html](https://www.mext.go.jp/a_menu/coronavirus/mext_00017.html)（文科省HP）

## 2. 大学入学資格に係る専修学校高等課程又は大学院入学資格等に係る専修学校専門課程の指定について

標記の件につきまして、この度、「学校教育法施行規則第 150 条第 3 号の専修学校の高等課程等を定める告示の一部を改正する告示」(文部科学省告示第 179 号)及び「学校教育法施行規則第 155 条第 1 項第 5 号の専修学校の専門課程等を定める告示の一部を改正する告示」(文部科学省告示第 180 号)が、令和 3 年 10 月 21 日に制定されましたので、10 月 21 日に各都道府県等に通知を送付しております。

※通知文中「文部科学省ホームページに掲載している一覧表」とあるのは、以下の URL のとおりです。

○文部科学大臣指定専修学校高等課程一覧

[http://www.mext.go.jp/a\\_menu/koutou/shikaku/1234679.htm](http://www.mext.go.jp/a_menu/koutou/shikaku/1234679.htm)

○文部科学大臣指定専修学校専門課程一覧

[http://www.mext.go.jp/a\\_menu/koutou/shikaku/07111316/002.htm](http://www.mext.go.jp/a_menu/koutou/shikaku/07111316/002.htm)

## 3. 【予告】「専門学校と高等学校の有機的連携プログラムの開発・実証」の 2 次公募について

文部科学省では、専修学校の人材養成機能の向上、質の保証・向上を目的として、各専修学校等に委託して様々な取組を推進しています。

この度、今年度の新規事業である「専門学校と高等学校の有機的連携プログラムの開発・実証」(「専修学校による地域産業中核的人材養成事業」の 1 メニューとして実施)について、2 次募集を行う予定としておりますので、事前にお伝えいたします。

公募が正式に開始いたしましたら改めて本メルマガでもお伝えいたしますが、専門学校と高等学校の連携に取り組もうとお考えの専修学校や行政の御担当者様からの御応募をお待ちしておりますので、ぜひ本事業への御応募につきご検討ください。

詳細は専修学校教育振興室専修学校第二係(電話:03-5253-4111(内線 3468))までお問い合わせください。

※公募予定事業について(予定)

専門学校と高等学校の有機的連携プログラムの開発・実証

(専修学校による地域産業中核的人材養成事業の 1 メニューとして実施)

- ・公募期間: 11 月上旬頃～11 月末日
- ・審査期間: 12 月上旬～下旬
- ・契約・事業開始: 1 月中旬～下旬
- ・採択予定件数: 4 件程度

## 4. 令和 3 年度「専門学校生への効果的な経済的支援の在り方に関する実証研究事業」の 2 次公募開始について(令和 3 年 10 月 21 日付)

標記委託事業については、昨年度に引き続き公募を行い、応募のあった都道府県と契約を締結し、事業を実施しているところです。

今回、文部科学省においては、追加で都道府県からの申請を受け付けることとし、10 月 21 日付で文部科学省調達 HP にて 2 次公募を開始し、各都道府県私立学校主管課にご案内しております。

当該委託事業は、意欲と能力のある私立の専門学校生が経済的理由により修学を断念することがない

よう、経済的支援及び就学支援アドバイザーによる修学支援を行い、各専門学校における経済的支援に係る効果的な取り組みを含め、施策効果等に関するデータを収集し、分析・検証を行い、その効果等について普及することにより専門学校の取組の更なる充実を図ることを目的とするものです。協力校として事業に参加を希望される学校におかれては、所在する都道府県へご連絡いただきますようお願いいたします。

※公募情報については以下の URL よりご確認ください。

<https://pf.mext.go.jp/gpo3/MextKoboHP/list/kp010000.asp>

---

---

■専修学校教職員向けセミナー・イベント等の情報提供のお願い

---

本メールマガジンでは、専修学校教職員に広く役立つセミナーやイベントのご紹介を予定しています。もし貴機関が主催されるセミナー・イベントで、掲載のご希望がありましたら、是非下記からお知らせください。

<https://shirusen.mext.go.jp/contact/>

※内容によっては、文部科学省と協議の上、お断りさせていただく場合もございます。予めご了承ください。

---

---

■【随時募集中！】記事ご提供のお願い

---

現在、以下の記事の募集を行っております。ご協力いただける専修学校様におかれましては下記の要領でご投稿いただけますと幸いです。なお、記事のご投稿に当たっては、個別の学校や学科の紹介に重点を置いた内容でないこと等、各投稿規程をご参照 (<https://shirusen.mext.go.jp/contents/>) ください。

- ・web サイトに掲載させていただく卒業生インタビュー記事の投稿
- ・web サイトに掲載させていただく学校の取組紹介記事の投稿

記事については 2022 年 1 月まで随時投稿を受けつけております。記事投稿をご希望の方は、[【https://shirusen.mext.go.jp/contact/】](https://shirusen.mext.go.jp/contact/) より ID 登録申請をお願いいたします。専修学校様からのご投稿をお待ちしております！

※動画の 7 月分の受付は終了いたしました。今年度、もう一度募集期間を設けさせていただく予定ですので、募集期間が近くなりましたら、改めて本メールマガジン等でお知らせいたします。

※7 月中に動画をご提供いただいた学校様に関しては、現在、掲載手続を行っておりますので、少々お待ちください。

---

---

■Web ページ「専修学校 #知る専」更新のお知らせ

---

メルマガ前号の配信から、Web ページ「専修学校 #知る専」にて以下を更新しました。

- ・ 仕事ムービー (1 件)  
[https://shirusen.mext.go.jp/movie\\_graduate/](https://shirusen.mext.go.jp/movie_graduate/)
- ・ 学校ムービー (3 件)  
<https://shirusen.mext.go.jp/movie/>
- ・ 仕事記事 (4 件)  
<https://shirusen.mext.go.jp/interview/>
- ・ 学校記事 (2 件)  
<https://shirusen.mext.go.jp/topics/>

なお、メルマガ配信のタイミングにより、上記に掲載されていない更新もございます。あらかじめご了承ください。

---

---

「#知る専」メールマガジンに関する著作権は文部科学省・リレーコラム執筆者が有しています。商用目的又は営利目的での転載・複製は固くお断りいたします。バックナンバーをサイトにて公開しておりますので、専修学校関係者への共有にあたっては、サイトへのリンクをご利用ください。

---

---

本メールマガジンの配信停止を希望される場合は、以下のお問い合わせからご一報ください。

<https://shirusen.mext.go.jp/contact/>

★=====★

【専修学校 #知る専 事務局】  
株式会社三菱総合研究所  
(担当：久田、久保寺、山野内、沼田)  
〒100-8141  
東京都千代田区永田町二丁目 10 番 3 号  
<https://shirusen.mext.go.jp/contact/>

Web ページ : <https://shirusen.mext.go.jp/>  
Twitter : [https://twitter.com/senshu\\_shirusen](https://twitter.com/senshu_shirusen)  
YouTube : <https://www.youtube.com/channel/UCzqZYCFzxM0zrfAHToeNVXA/featured>

★=====★